

平成29年7月11日

報道機関各位

勝山市立荒土小学校  
校長 道関 直哉

## 子どもたちが育てた妙金ナス（伝統野菜）を使った給食を行います

勝山市立荒土小学校は、ふるさと教育を推進しています。この一環として、六年生は地元生産者の協力を得て5月から校庭に伝統野菜である妙金ナスを栽培してきました。収穫期を迎えたので、このナスを使った給食を下記の通り行います。ふるさと教育の新たな取組として、ご紹介いただきますようお願いいたします。

### 記

- 1 日時 平成29年7月18日（火）12:15～13:00
- 2 場所 勝山市立荒土小学校 ランチルーム
- 3 参加者 荒土小学校 児童 89名 教職員
- 4 今後の予定

六年生の総合的な時間の活動として、小グループに分かれ地域活性化にむけた各テーマについての研究成果を、公民館などにおいて10月頃提案

#### 【グループテーマ】

- ・勝山や荒土町の宝としての妙金ナス普及
- ・梅花藻の育つ河川を保全し観光ポイントとしてPR
- ・荒土地区で生産する木炭の活用方法

---

担当者：山口・前野（教頭）

電話：0779-89-2002

メール：[aradosyo@edu.city.katsuyama.fukui.jp](mailto:aradosyo@edu.city.katsuyama.fukui.jp)

紹介：<http://arasyo892002.mitelog.jp/>

---